そばにいるよ

H25. 2. 18

神奈川県で梅がほころび始めていると新聞に載っておりました。
北海道はまだ雪景色ですが 日差しが柔らかくなってきましたね。
「春よ こい!!」 待ち遠しいです。

<年少組>

年少組は 進級までに「全員登逆ち!!」を目標に体操に取り組んでいます。
ちゅーりっぷ組は 廊下の壁・かとれあ組はお部屋の壁・つくし組はホールの壁… と自分達の基地より一番近い壁を使い「みて!! みて!!」と張り切ってぴっくり返っております。そして… なんとやな 2/15(金) 年少組より、初の逆立ち名人が誕生しました。
* 中嶋 姫花ちゃん、おめでとうございます。
きっと素晴らしい刺激となり、年2・年3の名人があらわれるでしょう。

体操のスイッチが入っている年少組。読み書きの集中力も付いてきて 課のおけいこだったドリルの字が「字」らしくなってきました(笑)
姿勢は 通る3年間の中で最も良い年少組です。
意識が年中組に向いてきておりますので御家庭でも 赤ちゃん扱いせずに、お手伝いをさせたり、時間がかかっても 自分のことは自分でやらせてくださいね。 子ども達は、大人が考える以上に何でも出来ますし 空気も読めます。 やる気にさせる4つのスイッチを刺激しながら、
来年度は 最強の年中を目指します。

<年中組>

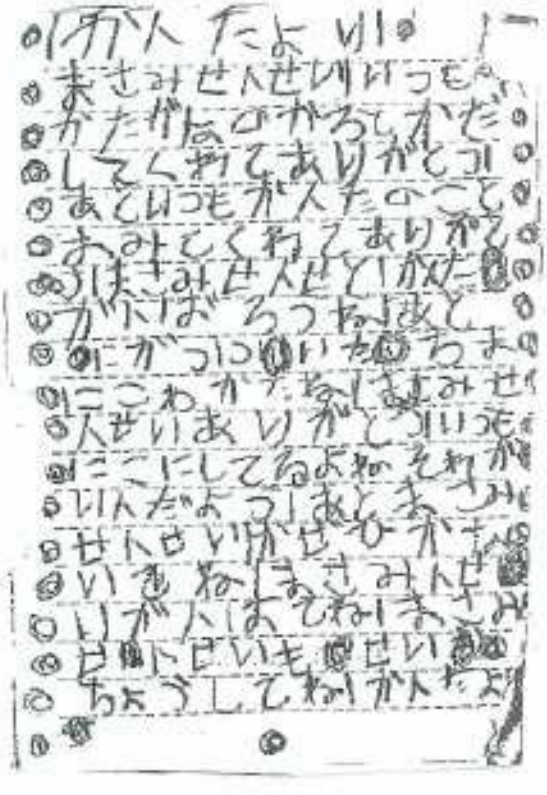
月に一度 トータルサポートといって YY の高橋先生が来園し 子ども達の様子を見に来てくれます。
年中組は、9月より5ヵ月続けて「良いですね~。良いですね~。」と褒められておりますので、つい「今月も褒められましたので 少々手厳しい助言を…」とお願いした位です(笑)
伸びている分、ぶつかる壁(心の)も増える訳で、跳び箱が跳べず苦しかったり、逆立ち歩きが出来てもレベルUPせず悩んだりする姿があります。(組み立て時)
子ども達が苦しんだり 悩んだりしている時こそ"チャンスだ"と考えてください。 目の前の壁をとめやってぶち破ろうか、泣きながら暴れながら考えている子どもの姿を見守ってあげてください。
これからは 何事も一人で考えて生きていかねばなりません。 この幼児期に沢山の壁にぶつかり成功体験を重ねて強いこころを養いたいです。
誰もが 子どもが泣く姿は見たくありませんがここは幼稚園です。集団の中で生きていく為の練習の場・失敗しても良い場所・ここで体験した沢のスイッチへと考えて頂ければ幸いです。
職員一同、全力で成長のお手伝いをさせて頂きますので 子ども達の将来の為に、背中を押してあげてくださいね。

小林

* 4つのスイッチ

① 子どもは競争したがる(友達と競い合う事を通して自分を成長させていきます。他人との競争。自分との競争。)
② 子どもは真似したがる(真似する事により成長。子どもは真似る為に見て、見る事により学びます。)
③ 子どもは、ちょっとだけ難しい事をしたがる(簡単な事はすぐに飽き、難しい事はやりたがりません。「ちょっとだけ」が重要です。)
④ 子どもは認められたがる(認められる事で自分の成長を確認していきます。)

<年長組>

年長組はあと少しで卒園です。
親子お別れ会でのベル練習、卒園式の歌練習… と最後の行事に向けての取り組み姿勢から 緊張感が伝わってきます。 "立派だなぁ"と感じます。 ブログにも載せましたが 年長組の言動には 驚嘆の連続です。 道徳心の育ちを傍で感じる時に、自分もしっかりしなくては!!と背筋を正し気持を引き締めて子ども達に向き合います。
先日、こんなお手紙をもらいました。 この時期に沢山の思いを文章にして 相手に伝えられるようになっていることに驚き、子ども達の前で泣いてしまいました。 心にズシンときました。感動で心がふるえました。
子ども達の成長が 本当に嬉しいです。喜びです。
毎日、練り返してきたからこその成果ですので、小学校へ行くまでの春休み期間も 是非、基本体操と読み書きを行ってください!!

(* 手紙の後日談)
翌日 年少の女の子から、又また 熱いお手紙をもらいました。お母さんに聞いてみると"先生 手紙見て泣いていたから 私も書くって言っていたの。"との事。 心の育ちを思うと … また 泣けてきました。